

## 主な活動(2)

2021年5月～ 空き家の相談開始

【2021年、2022年 固定資産税納税通知書に案内同封】

**空き家、活用しませんか**

家は人が住まなくなると急速に老朽化し価値が低下します。  
空き家状態を放っておかず、  
まだ建物として利用できる間に活用の方法を考えてみませんか。

**相談サポート**  
ご相談の内容をもとに、建築士などの専門家の意見も交えて活用方法をアドバイスさせていただきます。

売買 賃貸  
解体 管理委託

**マッチングサポート**  
空き家を改修、リノベーションして再利用したいと考えている方が増えています。  
空き家を探している方をご紹介(マッチング)するお手伝いをしています。

「寄居町地域おこし協力隊」がサポートしています！  
【再物が残っている】【修繕が必要】【すぐに使える状態ではない】などどんな物件でもご相談ください。

《相談窓口》  
寄居町地域おこし協力隊  
TEL 048-581-2121 (内線452)  
MAIL sachiko.ota@gmail.com

《問い合わせ先》  
寄居町役場岡工課光課  
TEL 048-581-2121 (内線452)  
MAIL syoukou@town.yorii.saitama.jp

- ・活用できる空き家の掘り起こし
- ・価値ある歴史的建物や風景の保全



地域課題  
に直面

【リーフレット】

**空き家を活用しませんか**

家は人が住まなくなると急速に老朽化し価値が低下します。  
空き家状態を放っておかず、まだ建物として利用できる間に活用の方法を考えてみてください。

さまざまな活用方法

売却 賃貸  
管理委託 解体

空き家を活用した事例をご紹介します

空き家を探している人とのマッチングも

17

## 空き家相談の件数と内容

項目		2021年度 相談件数 19件	2022年度(5～7月) 相談件数 13件
■相談内容	空き家の相談	14件	12件
	土地の相談	5件	1件
■活用方法の希望	売却したい	10件	9件
	賃貸したい	3件	1件
	売却でも賃貸でも	1件	3件
■相談者の住まい	町内	5件	1件
	県内	4件	2件
	県外	10件	10件

地域課題

- ・町外にお住いの高齢者からの相談が多い(管理ができなくなった、継いでくれる人がいない)。
- ・敷地面積40～50坪の相談が多く、売却しづらい。(町内住宅地の取引中心80～120坪)

18

## 空き家のマッチング成果

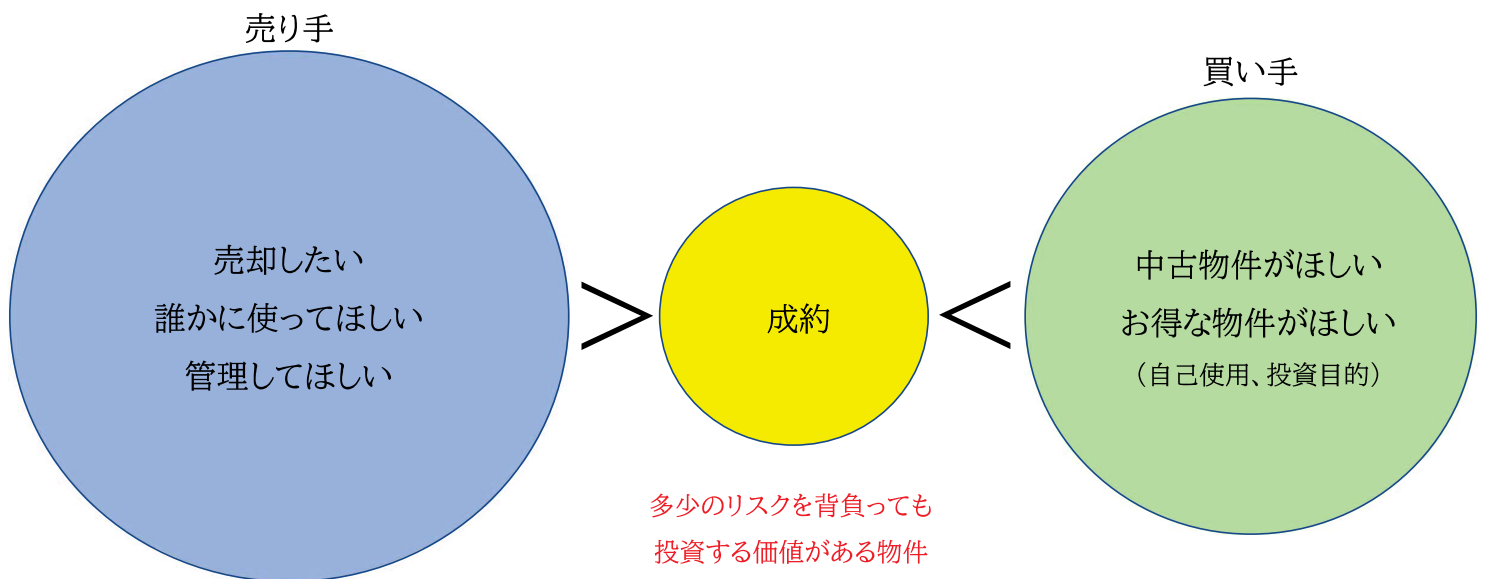
- |          |  |
|----------|--|
| 【2021年度】 | ・相談を受けた空き家・・・1件<br>・その他の空き家・・・・・・ 5件（自ら掘り起こした物件、知人からの紹介） |
| 【2022年度】 | ・相談を受けた空き家・・・1件  |

相談受付後  
の対応

- ・地元不動産会社を紹介、荷物片づけ業者を紹介、活用案の提示（アドバイス）
- ・不動産業者に相談できない物件を大田が担当

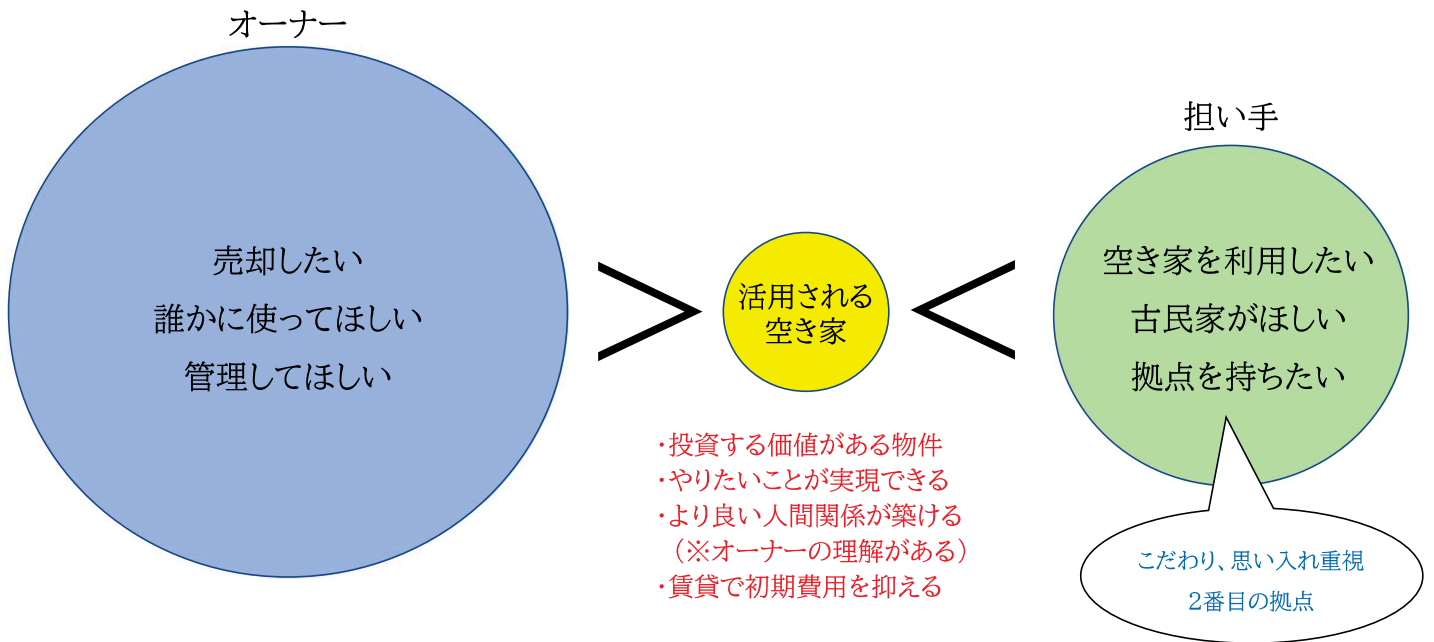
19

## 空き家市場（中古物件市場）のイメージ図



20

## 空き家活用のイメージ図



21

## 空き家相談、今後取り組みたいこと

すべての建物や土地は、活用されない

### 建物の「終活アドバイス」

例えば。。

- ・解体費用を捻出するための「賃貸運営シミュレーション」
- ・建物取り壊し後の土地活用や税金対策の提案

早い段階の対策。。

取り壊し費用の積立預金

行政の施策。。

- ・取り壊し費用助成金の対象エリア拡大
- ・空き家が多い住宅開発区域を自然に還す取り組み(逆再開発、里山自然保護)

22